



## グローバリズムと経済

令和6年12月18日

黒田インターナショナル コンサルティング LLC

黒田 毅

グローバリズムにおける世界市場の統一は、その金融の統合とともに、世界経済の一体化を与えるものである。

これらは貿易協定などとともに、経済が統一され、その自己プレゼンスがグローバル市場において形成されてゆくものである。

これら市場の標準化は、より優れた製品要求や、価格要求を統一するものであり、それらグローバルスタンダードの形成は、企業における新しい要求でありより厳しい企業経営を要求されるものである。

これら新しい基準のクリアは、企業における絶対的な命題であるとする。それら新しい企業経営基準を受け入れ企業経営の転換を行うことは未来における企業の要求をクリアすることなのである。

これらをクリアすることは新しい製品と市場参加における可能性という新しいビジネスの潮流への参加を可能とするのである。

これらは経営と利益の健全性の確立は、新しい時代におけるすべての企業への絶対的な要求なのである。

これら新しいステージへの参加は他方において企業の新しい可能性への参加なのである。それは時代が有するその変化は企業のプレゼンスを変化させ新しい現実を経済とビジネスへ与えているのである。

これら未来への参加という企業における最後の挑戦は未来というチケットを手に入れることなのである。

これらが大きな技術システムの進歩における新しい経済の実像であり、それらは企業が生き残りをかけて要求される現実なのである。